

公表:令和 2年 3月 19日

事業所名 クリーむど~なっつ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0		
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	0		・送迎が重なるときに人員が少なくなる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	・保護者向けアンケートの結果をもとに次につなげる改善を考えています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・法人のHPに載せています。 ・ホームページで公開していることを、おたよりに記載している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	(この項目は評価結果が空白です)				
適切な なま	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0		
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・アセスメントは適宜行っている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・視覚支援を主に行っている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	・普段取り入れている療育内容から発展させていきたい。スモールステップで。 ・月ごとにカリキュラムを立て、利用児の活動が偏らないよう全員で確認する。	

支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	・個別課題のものを取り入れ、一人一人がじっくり行う内容をした。雑貨制作など。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・必ず行っている。	

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・必ず行っている。 ・振り返りをするこ とで、明日からの療育 内容に活かすことが できる	
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0		
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・支援計画立案の際 は必ず。その他必要 に応じて。	
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	4	1	0		
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	5	0	0	・児発管と保育士で同 席。	
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整 （送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切 に行っているか	5	0	0	・必ず確認しながら 行っている。 ・主に学校送迎時に 行なっている。	・学校との情報交換は送迎 の際その都度行っている が、支援内容など詳しい話 をするのはその時間だけで は難しかった。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	5	0	0	・てんかん発作のある 児に対し、Hpと連携 できるように整えてい る。	
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか	4	1	0	・発達支援センターに 通っていた児の情報 共有を行っている。	
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、 それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか	1	1	3	・該当児がいない。 ・発達支援センターか ら放課後等デイサー ビスへ移行する際に、 担当の先生から細や かな情報提供・引継 ぎがあったため、放デ イから移行する際も 引継ぎを行う見通しは 立っている。	
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	5	0	0		
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか	1	0	4	・保護者から交流を希 望する声がない。 ・帰りの送迎ではその 日の活動内容以外に も気になることやお家 での様子を聞くなどし てきた。 ・法人・秋まつりでは 地域の小学生などの 交流がある。	
	⑩⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加して いるか	1	3	1	・参加できるときはす るようにしています。	
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	5	0	0		

⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0		
---	--	---	---	---	--	--

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・わかりやすい言葉で伝えるようにした。職員間で事前に勉強したためスムーズに説明できた。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・保護者の困り感について職員全体で把握し、話し合っている。その中で必要な助言と支援を行ってきた。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	0	・今年度は2回親子療育を取り入れることができて良かった。 ・親子療育を行い、保護者同士でお話できる場を設けている。	・親子療育の場を設けているが、連携に繋がるまでは難しい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0		・職員会の連絡ミスで保護者を不安にさせてしまうことがあり、改めて情報共有をしていかなければならない。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0		
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	0	0		
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0		
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	1	・近隣のイベントに参加させてもらっているが事業所はまだない。法人であればあります。 ・お散歩の途中老人ホームの夏祭りに参加させていただいたことがあった。他にも何か催しがあれば参加していきたい。 ・招待はしていないが、夜間療育などの行事がある際は、いつもと違う時に車輛の出入りがあることを伝えている。	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0		
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・今回初めて洪水の避難訓練を受けた。今度は実際の避難場所に行く訓練を行いたい。	
非常	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0		

時 等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0		
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	・食物アレルギーのある利用児は通っていないが、同じ法人の放デイでは、アレルギーを周知、反応のできるものは使わないことになっている。	
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0		

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。